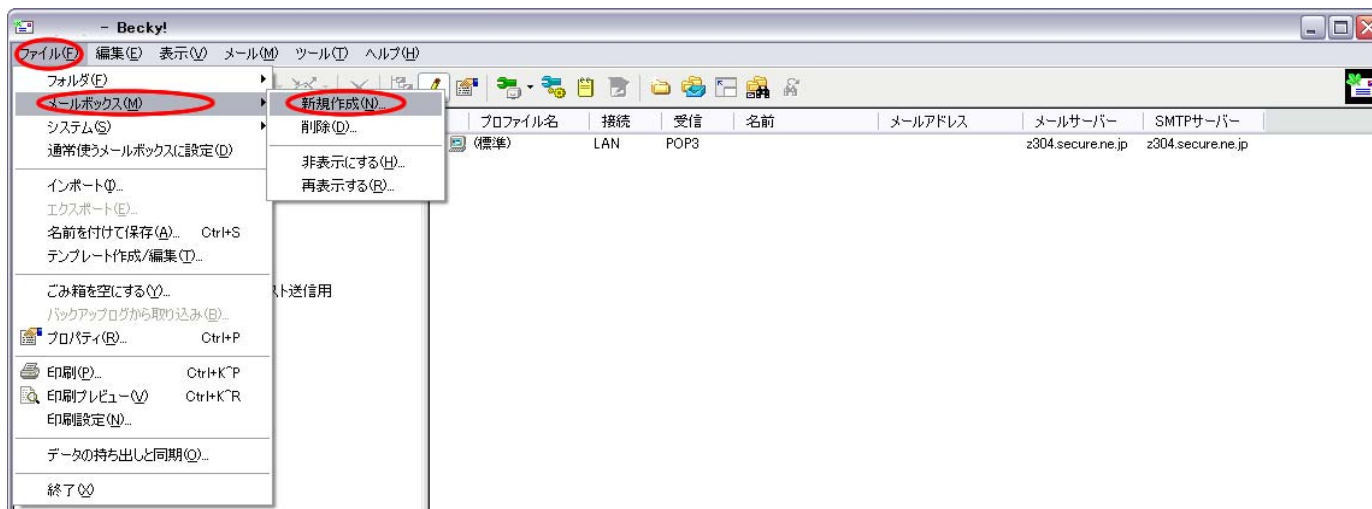
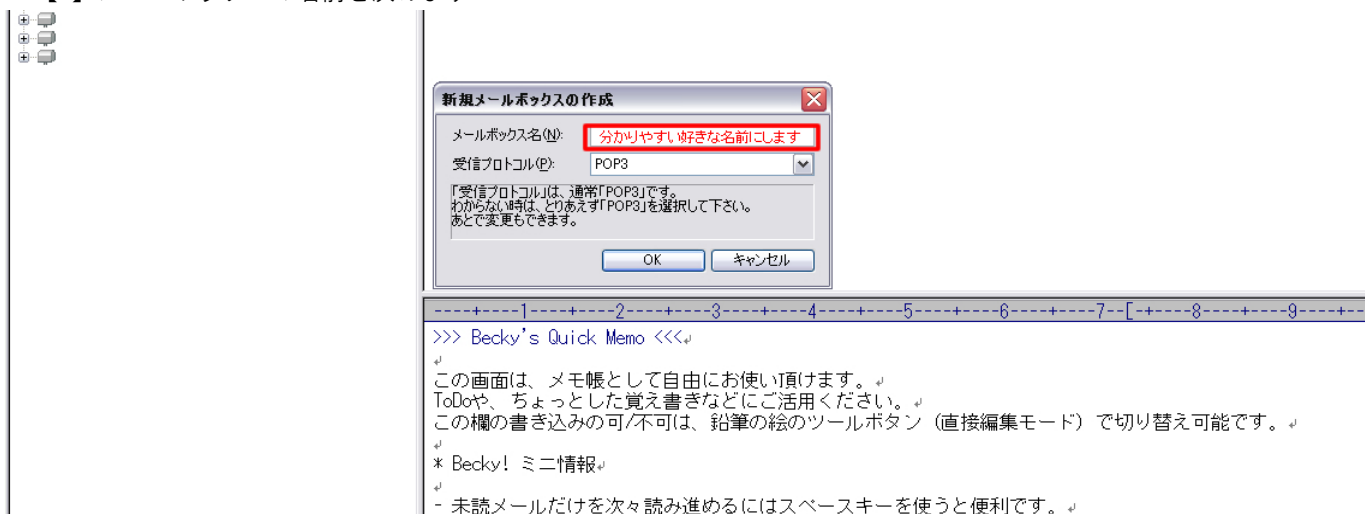


メーラ設定

【1】ファイルからメールボックス→新規作成を選択します



【2】メールボックスの名前を決めます



【3】基本設定を入力します。

POP3サーバー: ●●●●.secure.ne.jp
SMTPサーバー: ●●●●.secure.ne.jp
※●の部分はご利用のサーバにより異なります。

ユーザIDは、利用するメールアドレスを
ドメイン名まで含めて入力してください。
例: example@sample.co.jp

test 設定

メールボックス名: test [巡回対象]

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

個人情報
名前: [ご自身の名前を入力します。]
メールアドレス: [メールアドレスを入力します。]

サーバー情報
受信プロトコル: POP3 [POP3S] [SMTPS]
SMTPサーバー(送信): [] OP25B []
ユーザーID: [メールアドレスを入力します。] パスワード: [パスワードを入力します。]
認証方式: 標準 APOP CRAM-MD5 NTLM
[] 受信メールをサーバーに残す [] 0 日後に削除(0の場合削除しない)
名前: あなたの名前を入力します。
ここに入力された名前は、メールアドレスと対になって、あなたが送信するメールの差出人欄(From)に設定されます。

プロファイル: (標準) [新規] [削除] [取込]

グローバルプロファイル: []

OK キャンセル ヘルプ

二つに忘れずにチェックをいれます

【4】詳細情報を入力します

SMTP: 465
POP3: 995

test 設定

メールボックス名: test [巡回対象]

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

サーバーのポート番号
SMTP: [] (標準: 25)
POP3: [] (標準: 110)
IMAP: [] (標準: 143)

SSL/TLS関連
[] 証明書を検証しない [] クライアント証明書を使用 (E) []
[] SMTP認証 [] CRAM-MD5 [] LOGIN [] PLAIN
ユーザーID: []
パスワード: []
※省略時は受信用のIDとパスワードを使用
[] POP before SMTPを使用
認証後: 300 ミリ秒待つ 認証用サーバー(A): []
[] ESMTPを使用 (E) (SMTP認証には必須)

IMAP関連
IMAPフォルダ: [] [] 接続時にフォルダの未読数を更新 (E)
[] ごみ箱をサーバー上に置く (E) [] 草稿をサーバー上に置く (E) [] 送信済みを送信済みサーバー上に置く (E) [] 拡張ネームスペースをフォルダ表示 (E)
ごみ箱のファイル名: Trash
草稿のファイル名: Draft
送信済みのファイル名: Sent

プロファイル: (標準) [新規] [削除] [取込]

グローバルプロファイル: []

OK キャンセル ヘルプ

【5】全て入力を終わったら、OKボタンをおして、送受信を試してみてください。